

ホルター型心電図検査

検査方法

心電図を長時間連続して記録する検査です。

短時間の心電図検査ではとらえにくい、日常生活での心電図の変化を調べます。

胸部に小型軽量記録器が一体となったシール電極を貼り付けます。



検査時間

装着やご説明などで、約15分です。

その他・注意事項

- ・長時間シール電極を貼り付けますので、シールでかぶれやすい方はあらかじめお申し出下さい。
- ・記録中は、出来る範囲でいつもと同じ生活をするように心がけて下さい。
- ・入浴、シャワー-および、たくさん汗をかくような激しい運動は控えて下さい。
水に濡れて記録器が壊れたり、シール電極がはがれ易くなってしまいます。
- ・電気毛布・電気カーペット・電気マッサージチェア・イヤホン、ヘッドホン・磁器枕・磁器マットなど、体に密着させて使用する電気や磁器のものは使わないで下さい。
電気や磁器が心電図の波形に影響してまいります。（電気製品はスイッチを切ってください。）
- ・シール電極の貼り付け部分が多少かゆくなることありますが、なるべく電極、コードには触らないようにご協力下さい。シール電極がはがれたり、心電図に雑音が入る恐れがあります。
- ・記録終了後、装置返却のために必ず病院へお越し下さい。（ご家庭で外される場合は、ご本人でなくても構いません。）
- ・電極を付ける部分に体毛がある場合、毛を剃らせてもらう事があります。
- ・ご都合で来院できない場合は、必ず予約センターへご連絡ください。
- ・長時間電極を装着できない方は、検査ができないことがあります。